

## 令和元年度文京区高齢者あんしん相談センター事業報告について

本報告書は、令和元年度における高齢者あんしん相談センターの総合相談等の事業実績について報告するものです。

なお、本紙は概要になりますので、詳細については次々ページの事業実績報告をご参照ください。

### 1 各圏域の人口等

近年、子育て世帯等の転入増により、高齢化率は低下傾向にあるものの、高齢者人口と要支援・要介護認定者数は緩やかに増加している。

### 2 職員の配置状況(令和2年3月31日現在)

職員数は前年度比1名増(50名→51名)と大きな変動はない。

### 3 総合相談

「(1) 総相談件数」は前年度と比較して増加(39,286件, 対前年比103.7%)しており、高齢者あんしん相談センターを設置した平成18年度以降、一貫して増加している。

特に「(8) 緊急時対応」が大きく増加しており(91件, 対前年度比126.4%)、その中でも「ひとり暮らし等高齢者の生死に関する安否確認を行うための訪問及び連絡調整」の増加が顕著である(45件, 対前年比187.5%)。

### 4 ケアマネジメント支援・医療連携の取組

ケアマネジメント支援として、ケアマネジャーへの支援及び助言を行っている。元年度はケアマネジメント従事者研修会(1回)、勉強会・意見交換会(14件)、ケアマネジャーの自主グループ活動への参加(10件)などに取り組んだ。

医療連携の取組としては、平成26年度より医療連携相談窓口を各センターに設置し、区民や医療・介護関係者からの相談・支援を行っている。相談件数としては延2,160件であり、病院からの相談が多い結果となっている(897件, 構成比41.5%)。また、支援内容としては退院支援の相談が最も多い(1,139件, 構成比52.7%)

### 5 総合サービス事業・予防給付の取組

「(1) 要支援者等のサービス利用状況」については大きな変化はないが、予防給付の「訪問看護」と「福祉用具貸与」は例年利用が増加している。

一方、短期集中予防サービスの事業参加者は年々減少傾向にある。

## 6 地域におけるネットワーク作り(ハートフルネットワーク事業等)

地域におけるネットワーク作りとして、各センターにおいて関係者との連絡会の開催や講座・出張講座を実施している。元年度は安心ネット連絡会と民生委員との連絡会を1回ずつ行い、テーマごとに事例検討や意見交換を行った。

区民や介護事業者を対象に介護や介護予防などに関する知識を深めるための講座・出張講座を合計32回行うとともに、関係団体や介護事業者との連絡会に31回、地域密着型サービス運営推進会議に64回出席し、地域のネットワーク作りを行った。

## 7 地域ケア会議の開催

個別事例ケースから本人への支援に関わる検討をするための地域ケア個別会議を15回、地域課題を抽出して圏域単位の地域づくり・資源開発による地域課題の解決に向け検討を行う地域ケア連絡会議を7回開催し、ケアマネジャー、介護サービス事業者、弁護士等の地域の多職種協働による個別困難事例の課題解決に向けた検討の蓄積を主に行った。

## 8 認知症に対する取組

認知症に関する相談件数は、全センターで延べ3,918件と年々増加傾向にある。その他、認知症に関する講演会や認知症カフェを開催し、認知症に対する理解を深められるよう啓発を行った。また、認知症サポーター養成講座を開催し、合計1,097人の参加を得た。

## 9 熱中症予防の取組

6月1日から9月30日までの間、各センターで熱中症予防の啓発を行った。電話・訪問（不在時のポスティングも含む）を全センターで2,350件行うとともに、出張講座を中心に講座イベントを通じた普及啓発に取り組んだ。

## 令和元年度高齢者あんしん相談センター事業実績報告

1：各圏域の人口等	1
2：職員の配置状況	
3：総合相談	
(1) 総相談件数	
(2) 相談実人数	2
(3) 相談方法別相談件数	
(4) 相談者の内訳	
(5) 相談内容	3
(6) 相談対応	
(7) 困難ケース対応	4
(8) 緊急時対応	
(9) 実態把握調査	
4：ケアマネジメント支援・医療連携の取組	
(1) ケアマネジメント従事者研修の開催	5
(2) 各高齢者あんしん相談センターの取組	
(3) ケアマネジャー自主グループ活動等への参加	6
(4) 医療連携相談の状況	
5：総合サービス事業・予防給付の取組	
(1) 要支援者等のサービス利用状況	7
(2) 要支援者等の状況	
(3) 短期集中予防サービスにかかる介護予防マネジメントの実施状況	
6：地域におけるネットワーク作り（ハートフルネットワーク事業等）	
(1) 安心ネット連絡会の開催	9
(2) 民生委員との連絡会	
(3) 講座開催、出張講座等の実施	
(4) 連絡会等出席	10
7：地域ケア会議の開催	12
8：認知症に対する取組	
(1) 相談・支援件数	13
(2) 認知症に関する講演会・出前講座	
(3) ぶんにご（文京区認知症コミュニティ：文京区版認知症カフェ）の開催	
(4) 認知症サポーター養成講座	
(5) 認知症家族交流会・介護者教室等の開催	14
9：熱中症予防の取組	
(1) 電話・訪問による啓発	15
(2) 講座の開催、イベント等の実施	
(3) 出張講座等（熱中症予防講座等）	

## 1 : 各圏域の人口等

日常生活圏域	圏域人口	高齢者人口①	構成比	高齢化率	要支援・要介護認定者数
富坂	73,050	13,489	31.3%	18.5%	2,462
大塚	51,671	9,586	22.3%	18.6%	1,679
本富士	48,664	9,503	22.1%	19.5%	1,839
駒込	51,057	10,477	24.3%	20.5%	1,902
計	224,442	43,055	100.0%	19.2%	7,882

※圏域人口、高齢者人口は、令和元年9月1日現在(転出予定者を除く)。

※要支援・要介護認定者数は、令和元年9月1日現在(住所地特例を除く)。

## 2 : 職員の配置状況 (令和2年3月31日現在)

職種ごとの実人数表

単位：人

所属	勤務職種	富坂		大塚		本富士		駒込		計
		本所	分室	本所	分室	本所	分室	本所	分室	
高齢者あんしん相談センター	社会福祉士	3	3	4	2	3	2	3	1	21
	保健師・看護師	3	2	2	2	1	3	1	3	17
	主任ケアマネ	2	2	2	1	1	1	2	1	12
	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	1
職員数計		8	7	8	5	5	6	7	5	51

## 3 : 総合相談

(1) 総相談件数

単位：件

年度	富坂	大塚	本富士	駒込	計
28年度	9,751	7,399	8,513	8,930	34,593
29年度	8,700	8,556	9,247	8,812	35,315
前年度比	89.2%	115.6%	108.6%	98.7%	102.1%
30年度	8,894	10,742	9,710	8,528	37,874
前年度比	102.2%	125.5%	105.0%	96.8%	107.2%
元年度	9,391	12,190	9,048	8,657	39,286
前年度同期比	105.6%	113.5%	93.2%	101.5%	103.7%

## (2) 相談実人数

単位：人

年度	富坂	大塚	本富士	駒込	計
28年度	3,258	2,433	2,362	3,124	11,177
29年度	3,220	2,380	2,157	2,615	10,372
前年度比	98.8%	97.8%	91.3%	83.7%	92.8%
30年度	3,365	2,568	2,480	2,570	10,983
前年度比	104.5%	107.9%	115.0%	98.3%	105.9%
元年度	3,048	2,724	2,207	2,745	10,724
前年度同期比	90.6%	106.1%	89.0%	106.8%	97.6%

一人当たりの相談件数 (回)

富坂 3.1 大塚 4.5 本富士 4.1 駒込 3.2

## (3) 相談方法別相談件数

単位：件

年度	方法	富坂	大塚	本富士	駒込	計	構成比
28年度	電話	4,020	2,664	4,016	3,244	13,944	40.3%
	訪問	3,190	2,331	2,745	2,702	10,968	31.7%
	来所	1,750	2,055	1,088	2,581	7,474	21.6%
	その他	791	349	664	403	2,207	6.4%
	計	9,751	7,399	8,513	8,930	34,593	100.0%
29年度	電話	3,089	3,718	4,765	3,024	14,596	41.3%
	訪問	3,278	2,259	2,797	2,850	11,184	31.7%
	来所	1,721	2,158	1,007	2,617	7,503	21.2%
	その他	612	421	678	321	2,032	5.8%
	計	8,700	8,556	9,247	8,812	35,315	100.0%
30年度	電話	3,478	4,829	5,055	2,987	16,349	43.2%
	訪問	3,179	2,854	2,737	2,808	11,578	30.6%
	来所	1,641	2,399	1,038	2,540	7,618	20.1%
	その他	596	660	880	193	2,329	6.1%
	計	8,894	10,742	9,710	8,528	37,874	100.0%
元年度	電話	4,086	6,022	5,016	3,345	18,469	47.0%
	訪問	3,218	3,142	2,338	2,705	11,403	29.0%
	来所	1,549	2,168	1,108	2,300	7,125	18.1%
	その他	538	858	586	307	2,289	5.8%
	計	9,391	12,190	9,048	8,657	39,286	100.0%

## (4) 相談者の内訳

単位：件

相談者	28年度		29年度		30年度		元年度	
	計	構成比	計	構成比	計	構成比	計	構成比
本人	17,375	50.2%	17,112	48.5%	17,821	47.1%	18,762	47.8%
親族	7,409	21.4%	8,042	22.8%	8,634	22.8%	8,605	21.9%
ケアマネジャー	3,377	9.8%	3,537	10.0%	3,532	9.3%	3,677	9.4%
サービス事業者	1,935	5.6%	1,905	5.4%	2,346	6.2%	2,710	6.9%
医療機関	1,243	3.6%	1,429	4.0%	1,799	4.7%	1,839	4.7%
行政(区、社協等)	1,019	2.9%	1,184	3.4%	1,302	3.4%	1,430	3.6%
知人・友人・近隣・管理人等	949	2.7%	921	2.6%	987	2.6%	899	2.3%
民生委員・話し合い員等	680	2.0%	518	1.5%	565	1.5%	407	1.0%
不明(匿名等)	606	1.8%	667	1.9%	888	2.3%	957	2.4%
計	34,593	100.0%	35,315	100.0%	37,874	100.0%	39,286	100.0%

## (5)相談内容

単位:件

相談内容	28年度		29年度		30年度		元年度		
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	
総合相談	介護保険（予防給付）	12,408	26.8%	12,491	24.2%	13,201	23.6%	15,359	26.3%
	介護保険（介護給付）	8,003	17.3%	9,356	18.1%	9,682	17.3%	10,399	17.8%
	医療・保健	2,606	5.6%	3,175	6.2%	3,854	6.9%	4,403	7.5%
	認知症	2,620	5.7%	3,078	6.0%	3,216	5.8%	3,555	6.1%
	住宅改修・福祉用具	1,483	3.2%	1,713	3.3%	1,911	3.4%	1,945	3.3%
	区のサービス	1,135	2.4%	1,245	2.4%	1,204	2.2%	1,169	2.0%
	精神疾患	641	1.4%	661	1.3%	953	1.7%	999	1.7%
	民間サービス	497	1.1%	529	1.0%	555	1.0%	513	0.9%
	施設（介護保険）	336	0.7%	433	0.8%	501	0.9%	430	0.7%
	経済問題	277	0.6%	278	0.5%	449	0.8%	382	0.7%
	住宅問題	290	0.6%	414	0.8%	478	0.9%	406	0.7%
	家庭問題	378	0.8%	484	0.9%	495	0.9%	531	0.9%
	施設（介護保険外）	239	0.5%	316	0.6%	331	0.6%	326	0.6%
	身障関係	110	0.2%	58	0.1%	58	0.1%	77	0.1%
	社会福祉協議会	91	0.2%	74	0.1%	93	0.2%	95	0.2%
	施設（ケアハウス・軽費）	10	0.0%	17	0.0%	6	0.0%	9	0.0%
状況確認	10,731	23.1%	11,224	21.8%	12,633	22.6%	12,035	20.6%	
小計	41,855	90.3%	45,546	88.3%	49,620	88.8%	52,633	90.1%	
権利擁護	虐待のおそれ・疑い	360	0.8%	512	1.0%	299	0.5%	494	0.8%
	成年後見	335	0.7%	398	0.8%	232	0.4%	366	0.6%
	虐待	67	0.1%	178	0.3%	79	0.1%	52	0.1%
	消費者被害	48	0.1%	59	0.1%	22	0.0%	74	0.1%
	小計	810	1.7%	1,147	2.2%	632	1.1%	986	1.7%
ケアマネ支援	ケアマネ個別相談	97	0.2%	83	0.2%	79	0.1%	74	0.1%
	サービス担当者会議	61	0.1%	36	0.1%	55	0.1%	56	0.1%
	小計	158	0.3%	119	0.2%	134	0.2%	130	0.2%
介護予防ケアマネジメント	事業参加勧奨	1,500	3.2%	1,048	2.0%	1,032	1.8%	949	1.6%
	総合サービス事業	1,765	3.8%	3,407	6.6%	4,135	7.4%	3,440	5.9%
	一次予防事業	43	0.1%	26	0.1%	31	0.1%	30	0.1%
	予防給付		0.0%	35	0.1%	127	0.2%	104	0.2%
	小計	3,308	7.1%	4,516	8.8%	5,325	9.5%	4,523	7.7%
その他	234	0.5%	230	0.4%	150	0.3%	127	0.2%	
総計	46,365	100.0%	51,558	100.0%	55,861	100.0%	58,399	100.0%	

※平成28年度以前は、短期集中サービスは二次予防事業。

※相談内容が複数の項目に該当する場合は、複数の項目を該当させているため相談件数とは一致しない。

## (6)相談対応

単位:件

対応内容	28年度		29年度		30年度		元年度	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
説明・助言・情報提供	21,592	47.4%	22,685	47.6%	24,638	46.4%	25,520	45.2%
状況報告・状況確認	10,943	24.0%	12,061	25.3%	15,426	29.1%	17,006	30.1%
本人・関係者との調整	7,419	16.3%	7,812	16.4%	7,676	14.5%	8,444	14.9%
申請取次・受付・調査	5,144	11.3%	4,572	9.6%	4,819	9.1%	5,033	8.9%
カンファレンス開催	71	0.2%	45	0.1%	49	0.1%	44	0.1%
カンファレンス出席			42	0.1%	82	0.2%	66	0.1%
困難ケース対応	98	0.2%	151	0.3%	165	0.3%	159	0.3%
緊急時対応	54	0.1%	61	0.1%	72	0.1%	91	0.2%
苦情対応	21	0.0%	28	0.1%	34	0.1%	26	0.0%
その他	201	0.4%	155	0.3%	138	0.3%	122	0.2%
計	45,543	100.0%	47,612	100.0%	53,099	100.0%	56,511	100.0%

※平成29年度より、新たにカンファレンス出席の項目を設定した。

※相談内容が複数の項目に該当する場合は、複数の項目を該当させているため相談件数とは一致しない。

(7) 困難ケース対応

①対応内容

単位:件

対応内容	28年度	29年度	30年度	元年度
ア 受診説得	1	2	8	3
イ サービス拒否	4	20	7	12
ウ 認知症等	24	37	48	57
エ 身体清拭	4	5	4	5
オ 受診・入所支援	49	58	64	48
カ 食事支援	4	8	14	9
キ 室内清掃	6	12	12	9
ク 後見支援	6	9	12	16
計	98	151	169	159

※困難ケース対応は、次に該当する事例を集計している。

- ア 身体状況が重篤にも関わらず入院や受診を拒否し、説得を続けるために時間を要した場合（緊急対応に該当する場合を除く）
- イ 利用者又は介護者等の状況から介護サービス等の導入を要するにも関わらず、利用者本人又は介護者等が拒否し説得に時間を要した場合（要望を頻回かつ長時間訴えるがサービスについては拒否する場合を含む）
- ウ 認知症や精神疾患により理解力が低下しているため、繰り返しの説明や支援が必要で時間を要した場合
- エ 要介護者の身体が汚染され、やむを得ずオムツ交換や、衣類交換、部分清拭が必要で時間を要した場合
- オ 受診や入退院、施設等への入退所に向けて家族等に依頼できない（遠方や非協力的）場合で、受診や入退院、入退所に支援が必要で時間を要した場合（その後の他機関への連絡調整を行って時間を要した場合を含む）
- カ 体調の急変により食事が摂れていないなど、やむを得ず身の回りについての支援で時間を要した場合
- キ 認知症や精神疾患により片付けられないため室内が不衛生状態等で、支援が必要で時間を要した場合
- ク 成年後見、安心サポート利用等に関り、説明に時間を要した場合又は必要書類を探すために室内に入り時間を要した場合、並びに手続き等の支援に時間を要した場合

(8) 緊急時対応

①対応内容

単位:件

対応内容	28年度	29年度	30年度	元年度
ア 徘徊対応	5	2	5	2
イ 虐待対応	13	18	7	5
ウ 救急搬送	20	17	31	36
エ 安否確認	32	20	24	45
オ 緊急呼出	1	2	2	3
計	71	59	69	91

※緊急時対応は、次に該当する事例を集計している。

- ア 徘徊高齢者の保護に関する面接および連絡調整
- イ 高齢者虐待に関する現地聞き取り調査、または被虐待者の保護に関する連絡調整
- ウ 救急搬送
- エ ひとり暮らし等高齢者の生死に関する安否確認を行うための訪問および連絡調整
- オ 上記ア～エのほか、窓口開設時間外の緊急呼び出し、およびこれに対応するための面接・連絡調整

②センターへの通報者

単位:件

通報者	28年度	29年度	30年度	元年度
事業者	15	10	9	14
親族	12	11	10	21
センター	11	15	3	10
区・社協	8	5	5	6
本人	7	8	21	13
近隣・知人・友人	3	1	4	7
民生委員・話し合い員	3	2	3	2
警察・消防	3	1	3	2
管理人	3	1	0	2
その他	3	2	4	6
ハートフル	2	0	5	3
医療機関	1	3	2	5
後見人	1	0	0	0
計	71	59	69	91

(9) 実態把握調査

高齢者あんしん相談センターでは、地域の高齢者の心身の状況や家庭環境等の実態把握を来所時や訪問、電話等の手段で行っている。

単位:件

年度	富坂	大塚	本富士	駒込	計
28年度	2,009	1,558	1,380	1,925	6,161
29年度	1,706	1,638	1,168	1,649	6,161
前年度比	84.9%	105.1%	84.6%	85.7%	100.0%
30年度	1,684	1,598	1,038	1,565	5,885
前年度比	98.7%	97.6%	88.9%	94.9%	95.5%
元年度	1,369	1,354	865	1,579	5,167
前年度同期比	81.3%	84.7%	83.3%	100.9%	87.8%

#### 4：ケアマネジメント支援・医療連携の取組

ケアマネジメント支援として、介護保険を利用する方についてのケアマネジャーに必要な応じて支援・助言等を行っている。

医療連携の取組としては、病院から退院する高齢者の介護環境の調整を図ったり、区内高齢者及びその家族の療養・介護生活の向上を図るため、病院の医療連携室、介護保険事業者等との情報交換を必要に応じ行う。

##### (1) ケアマネジメント従事者研修の開催

	センター	テーマ	講師	参加者
1	富坂 大塚 本富士 駒込	本人の意思決定の支援について (本人に寄り添う介護のために)	ヒューマンネットワーク 三森法律事務所 弁護士 三森 敏明 氏	64人

##### (2) 各高齢者あんしん相談センターの取組

	センター	名称	内容	参加者
1	富坂	富坂ケアマネジメント勉強会	事例検討会「認知症があり、必要なサービスに結びつかない」	18人
2			事例検討会「なかなか部屋の中が片付いてゆかないAさん」	14人
3			法律勉強会「成年後見制度について～手続き・費用と審判後の役割分担」	15人
4			「知ってケアマネジメントの質向上」	16人
5	大塚	ケアプランを一緒に作ろう会	居宅介護支援事業所のケアマネジャーへのケアマネジメントの質の向上を目的とした研修 平成31年度 第1回 ケアプラン作ろう会 「ケアマネの質の向上についての検討会」	25人
6			居宅介護支援事業所のケアマネジャーへのケアマネジメントの質の向上を目的とした研修 令和元年度 作ろう会 「文京区基幹型相談センターの説明と介護保険の関わり。」	19人
7			主任ケアマネとの意見交換会 大塚地区のケアマネジメント力向上に向けた 「地域包括支援センターと地域の主任ケアマネの連絡会」	10人
8	本富士	本富士地区ケアマネ交流会	事例検討会 「7つのお約束確認」 「弟子が詐欺被害や転倒を心配！書道を続けていきたい独身女性」	43人
9			事例検討会 「7つのお約束確認」 「ケアマネがどこまでやるの？～生保、全盲、介護サービス利用中の本人・家族の手続等～」	34人
10	本富士	ケアマネすきっと会	地域のケアマネジャーが気軽に情報交換や相談できる場	8人
11			地域のケアマネジャーが気軽に情報交換や相談できる場 ○補聴器と集音器について	7人
12			地域のケアマネジャーが気軽に情報交換や相談できる場 ○困難事例の相談対応	2人
13			地域のケアマネジャーが気軽に情報交換や相談できる場 ○困難事例の相談対応	2人
14			地域のケアマネジャーが気軽に情報交換や相談できる場 ○医療と介護の連携について ○居宅事業者の閉鎖に伴い、引き継いだケースから	3人
計				216人



(3) ケアマネジャー自主グループ活動等への参加

	自主グループ	テーマ/内容	参加センター	参加者
1	文京事業所研究会	消費税増税と介護保険制度	富坂 本富士	30人
2		介護現場におけるハラスメント	富坂	19人
3		2019 認知症ケア最新情報～知っておきたい新しい認知症ケア	富坂	15人
4		有効で適切な訪問看護の活用	富坂	21人
5	ネットワークの会	高齢者の健康づくりを配食サービスをとおして考える	富坂 大塚	30人
6		独居・認知症・アルコール依存症でサービス介入拒否のケース	富坂	30人
7		「事故防止と安全対策」(介護現場におけるリスク管理) 「文京区地域密着事業所との意見交換」	富坂	40人
8		「人生の最期に大切にしたいこと」を考える	富坂	25人
9		事例検討会「透析のある方の支援について」	大塚	28人
10	文京区看護職交流会	「意思決定支援に看護職はどうかかわるか」～病院・在宅・行政の現場から～	本富士	60人
計				298人

※ネットワークの会、文京事業者研究会は区内ケアマネジャーの自主サークル

(4) 医療連携相談の状況

①相談件数

単位：件

相談者	28年度		29年度		30年度		元年度	
	計	構成比	計	構成比	計	構成比	計	構成比
病院	881	40.8%	1,007	45.6%	1,031	45.8%	897	41.5%
家族	655	30.3%	640	29.0%	511	22.7%	464	21.5%
本人	401	18.6%	384	17.4%	261	11.6%	324	15.0%
診療所		0.0%		0.0%	208	9.2%	230	10.6%
その他	150	6.9%	81	3.7%	143	6.4%	161	7.5%
ケアマネ	73	3.4%	97	4.4%	97	4.3%	84	3.9%
計	2,160	100.0%	2,209	100.0%	2,251	100.0%	2,160	100.0%

※平成30年度より集計方法が変更。

②支援内容

単位：件

支援内容	28年度		29年度		30年度		元年度	
	計	構成比	計	構成比	計	構成比	計	構成比
退院支援	667	30.9%	833	37.7%	1,375	61.1%	1,139	52.7%
在宅支援	631	29.2%	499	22.6%	706	31.4%	838	38.8%
その他	862	39.9%	877	39.7%	170	7.6%	183	8.5%
計	2,160	100.0%	2,209	100.0%	2,251	100.0%	2,160	100.0%

## 5：総合サービス事業・予防給付の取組

### (1) 要支援者等のサービス利用状況

※地域包括ケア管理システムで集計  
(月遅れ、過誤請求等は除いている)

単位：人

	利用サービス	28年度	29年度	30年度	元年度
総合事業	訪問型サービス(国基準)	350	363	379	364
	訪問型サービス(区独自)	2	4	6	4
	通所型サービス(国基準)	654	706	724	651
	通所型サービス(区独自)	6	5	5	4
予防給付	短期入所生活介護	7	6	6	9
	短期入所療養介護	0	0	0	0
	訪問入浴介護	1	0	1	1
	訪問看護	56	101	118	179
	訪問リハビリテーション	17	21	17	13
	通所リハビリテーション	48	61	63	58
	福祉用具貸与	399	442	499	547
	プラン数(実人数)	1,090	1,176	1,253	1,244

※国基準…人員等の基準が国の基準に準拠

※区独自…国基準の一部を緩和した文京区独自の基準に準拠

### (2) 要支援者等の状況

単位：人

	28年度	29年度	30年度	元年度
要支援者	1,865	1,975	2,023	2,160
事業対象者	75	113	123	127
計	1,940	2,088	2,146	2,287

※要支援者には住所地特例者を含む(介護保険システム集計)

単位：人

	第1期	第2期	第3期
事業対象者(短期集中)	90	85	0

※地域包括ケア管理システム集計

※第3期は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

### (3) 短期集中予防サービスにかかる介護予防ケアマネジメントの実施状況

#### ①介護予防ケアマネジメント実施状況

単位：件

	富坂				大塚			
	28年度	29年度	30年度	元年度	28年度	29年度	30年度	元年度
短期集中予防サービス対象者	113	92	659	173	92	58	461	118
事業参加勧奨数	120	143	306	184	343	215	224	256
アセスメント実施	3				15			
ケアプラン作成	47	76	59	34	52	75	71	47

※アセスメント実施は平成28年  
9月以前の事業におけるケアプラン作成に該当

	本富士				駒込				計			
	28年度	29年度	30年度	元年度	28年度	29年度	30年度	元年度	28年度	29年度	30年度	元年度
短期集中予防サービス対象者	93	62	416	97	105	62	495	114	403	274	2,031	502
事業参加勧奨数	223	299	196	151	494	360	312	312	1,180	1,017	1,038	903
アセスメント実施	4				3				25			
ケアプラン作成	44	67	60	24	100	155	116	70	243	373	306	175

※ケアプラン作成数は、初回加算有の件数(継続して他のサービスを利用する場合は初回加算がないため含まない)

#### ②短期集中予防サービス対象者の把握状況

単位：人

介護予防把握事業	28年度	29年度	30年度	元年度
介護予防チェックリスト送付数	3,124	2,504	11,271	4,477
有効回答者数	1,160	740	7,961	2,063
短期集中予防サービス対象者数	403	274	2,031	502
運動器の機能向上	247	190	1,012	266
低栄養改善	25	11	90	25
口腔機能向上	254	163	1,320	321

※複数数の項目に該当する場合あり。

※平成28年度より、チェックリスト送付対象年齢を75歳以上84歳以下とした。

③事業参加の状況

単位：人

プログラム	富坂				大塚			
	28年度	29年度	30年度	元年度	28年度	29年度	30年度	元年度
筋力向上複合型			51	45			79	62
運動器の機能向上	64	63			78	65		
栄養改善複合	11	5			7	4		
口腔機能向上	2	3			15	6		
認知症予防複合型	6	6			5	2		
訪問型	0	0	0	0	0	0	0	0
計	83	77	51	45	105	77	79	62

プログラム	本富士				駒込				計			
	28年度	29年度	30年度	元年度	28年度	29年度	30年度	元年度	28年度	29年度	30年度	元年度
筋力向上複合型			60	35			117	107			307	249
運動器の機能向上	65	47			127	120			334	295		
栄養改善複合	2	0			17	22			37	31		
口腔機能向上	11	8			14	14			42	31		
認知症予防複合型	4	10			12	8			27	26		
訪問型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	82	65	60	35	170	164	117	107	440	383	307	249

※認知症予防複合型プログラム事業は、平成28年度及び29年度のみ実施。

※平成30年度より、運動器の機能向上プログラム、栄養改善複合型プログラム、口腔機能向上プログラムを廃止し、筋力向上の運動に低栄養予防と口腔機能向上を組み込んだ筋力向上複合型プログラムを実施。

※要支援の参加者を含むため、①のケアプラン数とは一致しない。

## 6：地域におけるネットワーク作り（ハートフルネットワーク事業等）

### (1) 安心ネット連絡会の開催

安心ネット連絡会は、民生委員、話し合い員、高齢者クラブ、介護保険相談協力薬局・薬店、町会、警察署、消防署、社会福祉協議会、地域活動センター、高齢福祉課、議題に応じて高齢者あんしん相談センターが招集したハートフルネットワーク関係機関等により構成されている。

センター	検討内容	出席者
富坂	(1)ハートフルネットワーク事業と地域活動の広がりについて (2)事例検討・意見交換 事例1:「息子に先立たれて生きる意欲もお金もないAさん」 事例2:「日中独居だが、デイサービス等は抵抗がある、認知症も徐々に進んでいるBさん」	40人
大塚	(1)地域の見守りと地域からの声を区の活動に活かす取り組みについて (2)各団体との情報交換・意見交換 『地域でのゆるやかな見守りについて考える』	21人
駒込	(1)地域での見守り活動の報告と意見交換	25人

※高齢者あんしん相談センター本富士は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により中止。

### (2) 民生委員との連絡会

民生委員との連絡会とは、地域の相談者・支援者である民生委員と各高齢者あんしん相談センターで地域の情報共有及び顔の見える関係づくりを行うものである。

センター	検討内容	出席者
富坂	(1)2018年度高齢者あんしん相談センター富坂の活動報告 (2)「理学療法士が考える、介護予防に効果的なフレイル対策」 講師 センター長 望月修 氏 (3)2019年度 活動計画と協力をお願い	50人
大塚	(1)職員紹介 (2)『高齢者を支えるための地域との連携』 グループごとの意見交換(地区担当別) 情報共有、実際の困り事、連携のポイント等について	44人
本富士	(1)「地域での見守り支援の大切さ」～その傾向と支援について考える～ 講師 アールキューブ株式会社あんしんネット事業部部长 石見良教 氏 (2)意見交換会 (3)高齢者あんしん相談センター本富士からのお知らせ ①令和元年度熱中症対策事業の進め方について ②認知症コーディネーターからのおしらせ	42人
駒込	(1)グループワーク 白地図作業 (2)意見交換	41人

### (3) 講座開催、出張講座等の実施

担当する日常生活圏域の関係団体、事業者、区民等に対して、介護や介護予防、権利擁護、認知症等に関する知識を深めてもらうため、講座及び出張講座を実施している。

	センター	講座開催・出張講座(回数)	参加者
1	富坂	ふれあいサロン事業(4回)	76人
2		オレンジカフェを手伝う会(3回)	36人
3		高齢者疑似体験(2回)	85人
4		えんまカフェ(1回)	24人
5		ロバ友交流会(1回)	15人

6	大塚	福祉用具展覧会(2回)	123人
7		ちいきみまもり連絡会(3回)	29人
8		介護保険制度の基本(1回)	28人
9		老い支度について(1回)	33人
10		高齢者あんしん相談センター報告会(1回)	40人
11		介護保険制度における施設の種類と特徴(1回)	140人
12		インフルエンザ啓発(3回)	30人
14	本富士	本富士地区地域座談会(1回)	13人
15		家族としての介護の心構え(1回)	21人
16		多職種連携研修会(1回)	14人
17		老い支度講座～食から始めるフレイル予防～(1回)	23人
18	駒込	高齢者の権利論・虐待論(1回)	60人
19		予防給付・日常生活総合支援事業について(1回)	15人
20		文京区薬剤師会薬学部実習生向け講座(1回)	10人
21		文京区障害者施設職員勉強会(1回)	60人
22		生活講演(文京区障害者就労支援センター)(1回)	10人

#### (4) 連絡会等出席

地域におけるネットワークを発展させるために、地域の関係団体や事業者等との連絡会に参加をしている。

##### ① 連絡会出席

	センター	出席先(回数)
1	富坂 大塚 本富士	成年後見制度関係機関連絡会研修会(1回)
2	富坂 本富士	第一回精神障害者実務者連絡会(1回)
3	富坂	第二回精神障害者実務者連絡会(1回)
4	富坂	千石三丁目空き店舗活用プロジェクト第四回実行委員会(1回)
5	富坂	話し合い員連絡会(1回)
6	大塚	高齢者相談係と文社協との連絡会(9回)
7	大塚	社会福祉協議会見守り交流会(1回)
8	大塚	多職種連携を考える会(1回)
9	大塚	大塚地区話し合い員連絡会(1回)
10	本富士	第一回文京区介護サービス事業者連絡協議会
11	本富士	第二回文京区介護サービス事業者連絡協議会

12	本富士	第三回文京区介護サービス事業者部会
13	本富士	第六回文京区介護サービス事業者部会
14	本富士	第三回地域密着型サービス事業所連絡会
15	本富士	ひまわりママ居場所づくりプロジェクト運営委員会(2回)
16	駒込	関係機関連絡会(5回)
17	駒込	民生委員と話し合い員との連絡会(1回)
18	駒込	話し合い員連絡会(1回)

② 地域密着型サービス運営推進会議への参加

	センター	参加回数
1	富坂	36回
2	大塚	8回
3	本富士	8回
4	駒込	12回

③ その他会議出席

	センター	参加回数
1	富坂	30回
2	大塚	47回
3	本富士	18回
4	駒込	13回

## 7：地域ケア会議の開催

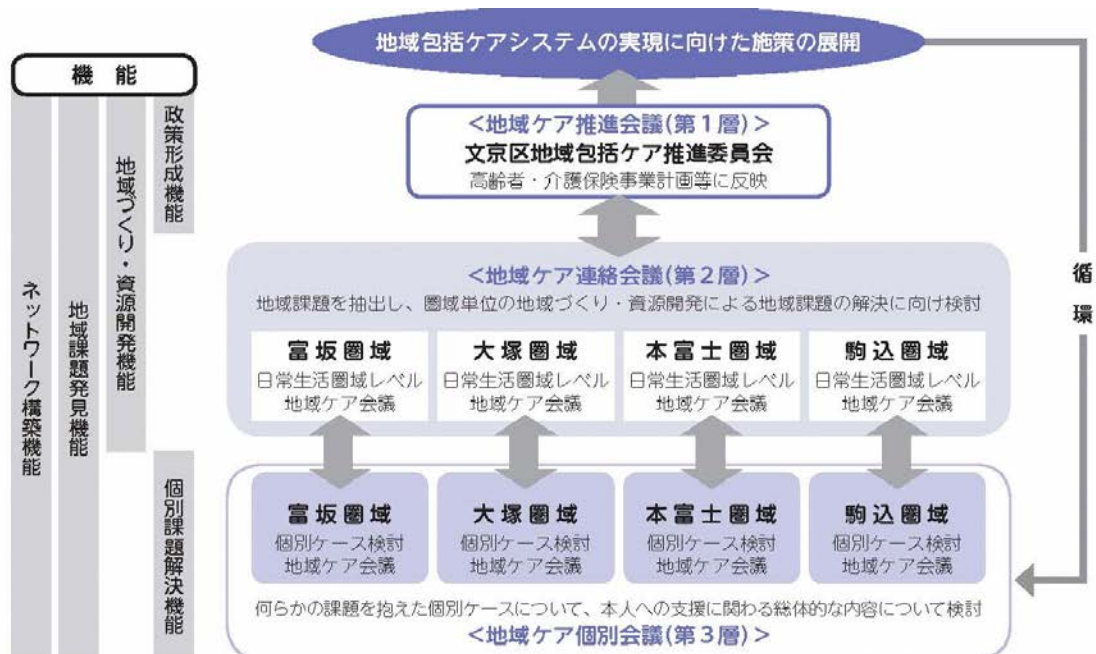
地域ケア個別会議とは、何らかの課題を抱えた個別ケースについて、本人の支援に関わる総体的な内容について検討を行う会議である。

地域ケア連絡会議とは、個別地域ケア会議の積み重ねから地域課題を抽出し、圏域単位の地域づくり・資源開発による地域課題の解決に向けて検討を行う会議である。

事例確認会では、居宅介護支援事業所及び高齢者あんしん相談センターから提出された事例の中で地域ケア個別会議に提出する事例を選定する。

センター	名称	内容
富坂	事例確認会（2回）	居宅介護支援事業所及び高齢者あんしん相談センターから提出された事例を確認し、個別ケア会議及び連絡会議に提出する事例を選定した。
	地域ケア個別会議（2回）	個別事例の支援への検討を行い、地域の共有課題の発見を行った。
	地域ケア連絡会議（2回）	個別ケア会議で抽出された課題に対し、日常生活圏域レベルで検討を行った。
大塚	地域ケア個別会議（4回）	個別ケースについて、本人にとっての最善の支援をケア会議にて検討した。
	地域ケア連絡会議（1回）	個別会議で出た課題をどのように地域づくり及び社会資源開発につなげていくかを検討した。
本富士	地域ケア個別会議（3回）	提出された個別ケースについて話し合い、今後の方針について検討を行った。
	地域ケア連絡会議（2回）	対応困難なケースの対応策の共有を行いつつ、地域で多職種がつながれる仕組みについての意見交換を行った。
駒込	地域ケア個別会議（4回）	認知症や精神疾患を持つ高齢者等の個別事例を話し合い、社会資源に繋げていけるよう検討を行った。
	地域ケア連絡会議（2回）	地域における見守りの拡充の検討と個別課題を通して地域課題に対する理解推進を行った。

(参考)地域ケア会議の全体構成イメージ



## 8：認知症に対する取組

### (1) 相談・支援件数

	センター	内容	延件数
1	全センター	認知症相談	3,918
2		認知症コーディネーター対応相談	1,376
3		認知症コーディネーター訪問支援	119
4		もの忘れ医療相談(訪問相談対応)	22(6)

※平成26年4月認知症支援コーディネーター配置、平成26年7月事業開始

### (2) 認知症に関する講演会

	センター	テーマ	内容	参加者
1	富坂	事例から考える認知症になった時の準備 ～そのときになってこまらないために～	・認知症とは ・認知症が進行した後に相談に繋がったAさんの事例から出来る準備について考える 高齢者あんしん相談センター職員/小高氏	22人
2	大塚	認知症と“におい”の関係 アロマセラピーと認知症	認知症と“におい”の関係についての講話と、日常生活の中で簡単に取り入れられるアロマセラピーを体験。 東京都健康長寿医療センター研究所/内田さえ氏、メディカルアロマセラピスト・温石薬石整体師/佐藤まや氏	25人
3	富坂 大塚 本富士 駒込	認知症の本当の事、知っていますか？～ 未来の自分のために、家族のために、身近にいる大切な人のために、一緒に考えてみませんか？～	『認知症って病気なんですか？』 むすび葉クリニック渋谷/荒川千晶氏 『認知症になっても人生終わりじゃない！』 若年性認知症のご本人/丹野智文氏 『家族の物語、聴かせてください！』 フリーアナウンサー・家族介護者/岩佐まり氏	236人
参加者計				283人

※本富士・駒込については新型コロナウイルス感染症の拡大の影響のため中止。

### (3) ぶんこ（文京認知症コミュニティ：文京区版認知症カフェ）の開催

	センター	開催回数	参加者
1	富坂	13	119人
2	大塚	5	46人
3	本富士	6	137人
4	駒込	2	13人
参加者計			315人

### (4) 認知症サポーター養成講座

	センター	開催回数	参加者
1	富坂	13	346人
2	大塚	12	207人
3	本富士	10	351人
4	駒込	8	193人
参加者計			1,097人



(5) 認知症家族交流会・介護者教室等の開催

①認知症家族交流会

	センター	テーマ	参加者
1	富坂	我が家の介護と情報交換・手軽に気持ちもストレッチ	6人
2		認知症の方との接し方やコミュニケーションの取り方	8人
3	大塚	落語で脳の活性化	52人
4		訪問診療の現場から見た在宅介護	15人
5	本富士	認知症の家族を介護している男性の集い	4人
6	駒込	ぶんにこ駒込と共催	13人
7		ぶんにこ駒込と共催	0人
参加者計			98人

②介護者教室

	センター	テーマ	参加者
1	富坂	離れていても安心！高齢者見守りサービス活用講座	27人
2		介護者のための認知症排泄ケア	21人
3	大塚	今日から始めよう！自分らしい最期を迎えるための準備	41人
4		一緒にロコモ体操	30人
5	本富士	有料老人ホームの選び方と入居時に必要なこと	15人
6		介護者のための終活の基礎知識	4人
7	駒込	手根管症候群に対する理解と介護において注意すべき抹消神経の知識	25人
8		聞こえにくくありませんか？聞こえにくさの理解と補聴器の使い方	40人
参加者計			203人

## 9：熱中症予防の取組

(実施期間:令和元年6月1日～9月30日)

### (1) 電話・訪問による啓発

単位：件

事業内容	富坂	大塚	本富士	駒込	計
電話による啓発	17	4	330	34	385
戸別訪問(訪問時不在によるポスティングを含む)	720	331	717	197	1,965
計	737	335	1,047	231	2,350

### (2) 講座の開催、イベント等の実施

	センター	内容等	参加者
1	富坂	熱中症予防講座	19人
2	大塚	東京都シルバーパス交付会場における周知活動	475人
3	本富士	熱中症予防講座(2回)	20人
4		東京都シルバーパス交付会場における周知活動(2回)	496人
計			1,010人

### (3) 出張講座等(熱中症予防講座等)

	センター	開催回数	参加者
1	富坂	19回	397人
2	大塚	25回	475人
3	本富士	37回	448人
4	駒込	37回	705人
計			2,025人